

2学期になり、入試の関係で多くの高校の先生が来られます。また、毎日のように学校にはお客さんが来られます。先日校長室で話をしていたところ、「昼休みの時間に2階から大きな声であいさつをしてくれました。元気がよくて気持ちがいいですね。」とお褒めの言葉をいただきました。一部の生徒の皆さんがとった行動が玉島北中学校の生徒の評判につながります。全体にも波及してくるといいですね。褒められるってうれしいです。

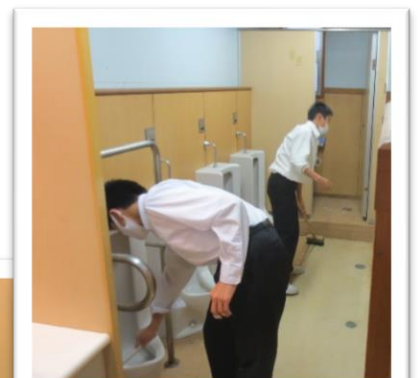
学校ホームページの
QRコード

11月17日、1年生対象に人権講演会を行いました。2・3年生も過去に学習したハンセン病についてです。ハンセン病は、今では薬によって完全に治る病気ですが、昔は親から子へ伝わる遺伝病、不治の病、怖い病気と言われていました。感染すると末梢神経が侵され、手足の感覚がなくなりやけどをしたり、瞬きができず目が見えなくなる症状が表れたり、手足や顔が変形する後遺症が残ったりしました。そのため、他の人から偏見や差別、いじめを受けることになりました。また、長年隔離政策が続いたため、法律の改正があっても生まれた家に帰れず、長島愛生園には現在も133名の方が住んでいます。

ハンセン病に限らず、皆さんのこれからの取り組みは、関心の輪を広げ正しい理解をすることです。正しい認識のもと、偏見や差別をなくすようにすることです。現在ではコロナウイルス感染症も問題になっています。感染した人を探したり、中傷したり、感染することが悪いと決めつけ、人権を無視して間違った行動をとる人もいます。このような行動や考えを起こさないためにも、人権を考慮し思慮深く行動する必要がありますね。

11月18日、「日頃できない場所や気が付かない場所などをきれいにしたい、特にトイレをきれいにしたい」という思いから、生徒会主催で清掃ボランティア活動のポスターを作成し、全校に呼びかけました。当日の参加者は67名で、ぞうきんやたわし等を使い、全員集中して気持ちよく活動をしてくれたことに感謝します。生徒会の先生も「玉島北中学校の生徒のみんなの力を見た。素晴らしい。」と感心していました。

清掃は周りの環境をきれいにします。それと共に、自分の心もきれいにする活動です。環境がよくなれば、心も落ち着きます。笑顔「笑」も自然と出ます。日頃の清掃時間も大切にしながら、充実した活動になることを願っています。今回の企画をした生徒会の皆さん、参加した皆さん、本当にありがとうございました。



みんなが嫌がるトイレ掃除を頑張っています。便器の中も磨いています。とてもきれいになりました。